

平成 19 年 11 月 5 日

各 位

会社名 日東エフシー株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡邊 要
(コード番号 4033 東証・名証 第2部)
問合せ先 取締役経理部長 杉本 智
(TEL 052 - 661 - 4381)

平成 19 年 9 月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 19 年 5 月 24 日付の平成 19 年 9 月期中間決算発表時に公表した平成 19 年 9 月期の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

尚、平成 19 年 9 月期の決算発表は、平成 19 年 11 月 19 日を予定しております。

記

1. 平成 19 年 9 月期連結業績予想数値の修正 (平成 18 年 10 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)

[連 結] (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	17,500	1,300	1,630	940
今回修正予想 (B)	18,400	1,670	2,000	1,120
増減額 (B - A)	900	370	370	180
増減率 (%)	5.1	28.5	22.7	19.1
前期実績 (平成 18 年 9 月期)	18,663	1,454	1,715	865

2. 平成 19 年 9 月期個別業績予想数値の修正 (平成 18 年 10 月 1 日 ~ 平成 19 年 9 月 30 日)

[個 別] (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	11,350	970	1,450	860
今回修正予想 (B)	11,850	1,070	1,540	900
増減額 (B - A)	500	100	90	40
増減率 (%)	4.4	10.3	6.2	4.7
前期実績 (平成 18 年 9 月期)	11,333	1,196	1,588	595

3. 通期業績の修正理由

[連 結]

中間期時点におきまして、子会社化学品事業の工業用原料の輸入販売で、前期末計上予定分の今期へのずれ込みと前倒し需要が重なったことを主要因に、売上高・利益面ともに期初予想を上方修正したのに引き続き、当該化学品事業が通期で好調さを持続できましたことに加え、円安や原材料の高騰で仕入原価の上昇を考慮した大幅な肥料価格改定に伴い肥料事業におきまして、予想を上回る駆け込み需要が発生したことが主要因で、通期業績におきまして、売上高および利益面について再度修正することとなり上記の通り修正いたしました。

[個 別]

中間期業績におきましては、暖冬の影響で施肥や融雪剤を見合わせる動きが顕著の中、商品の販売が順調で売上高は、計画を上回りました。利益面につきましても、販管費の圧縮や投資有価証券に係る運用収益などが寄与し、中間期時点で期初予想を上方修正したのに引き続き、個別の通期業績につきましても、連結同様、肥料価格の大幅な改定による駆け込み需要の影響を反映した結果となり、売上高および利益面について上記の通り修正いたしました。

以上